市立中央図書館の新資料

○みんなの検索が医療を変える―医療クラウドへの招待（イラド・ヨム＝トフ・NTT出版）

病気やけがをした時、病院へ行くと思いますが、多くの方が病院へ行く前に症状等をインターネットを利用して検索していると思います。本書は、著者の母親が病気になったことをきっかけに、『病気の患者や家族たちがインターネットで検索した医療や健康に関わるデータを医療従事者に提供できれば、医療サービスの改善ができるのでは？』という以前にない新しい提案を打ち立てた一冊。

○最強！はたらくスーパーマシンのひみつ100　（学研プラス）

この本は世界中で働いているマシンを写真とそれぞれの秘密を載せて紹介しています。みんなにお馴染みの東海道・山陽新幹線から、人を助ける生活支援ロボットなど、その数100選。いくつのマシンを知っているかな？本の最後にはスーパーマシンクイズも。スーパーマシン博士を目指そう！

BOOK○困難な結婚（内田樹）○人生の終い方―自分と大切な人のためにできること（NHKスペシャル取材班）○キッチハイク！突撃世界の晩ごはん（山本雅也）○熊が人を襲うとき―事故はどのように起き、進行するのか。助かる方法とは（米田一彦）○認知症を楽しく予防しよう（久保高明ほか）○村上春樹「騎士団長殺し」メッタ斬り（大森望）○信長嫌い（天野純希）○笑う執行人―女検事・秋月さやか（久間十義）○ご本出しときますね？（BSジャパン）〈児童書〉○ほんはまっていますのぞんでいます（かこさとし）○キキとジジ（角野栄子）

『天八商店』メンバー西町周辺で戸別訪問販売

滋賀県立八幡商業高校×富士宮高校会議所

富士宮高校会議所と滋賀県立八幡商業高校『天八商店』は27日、西町レトロ館で交流した後、実際に西町周辺地域で戸別訪問販売に挑戦した。

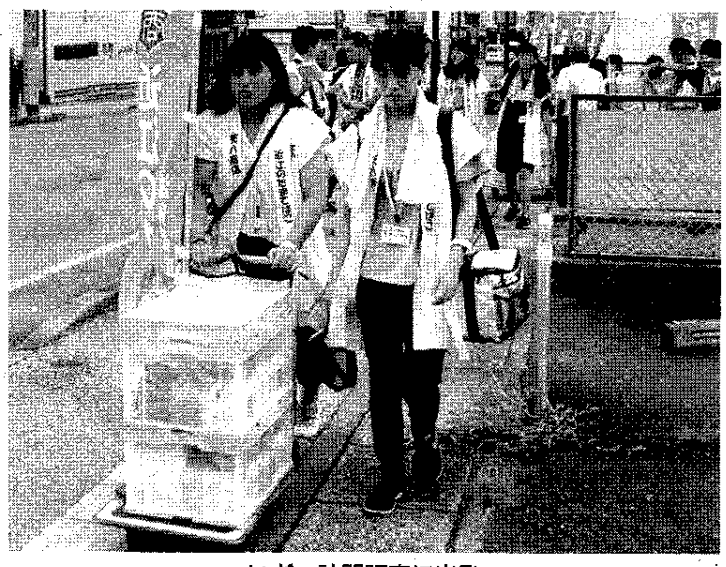
前日に続いて八幡商業高校生徒有志『天八商店』メンバー27人は、22日から石川県、長野県、群馬県、東京都などで仕入れ販売実習を展開し、26日に富士宮市で販売を実施、27日午前中には「近江商人ゆかりの会」との交流やアサヒ飲料㈱見学後に、同会議所メンバーたちと交流を行なった。

1週間の行商疲れが見られ、中には調子を崩したメンバーたちもいる中、元気にバスをおりたち、同会議所メンバー7人と自己紹介や活動紹介で相互理解を深めた。

続いて台車に商品を乗せ、11班に分れた同店メンバーは商品売り切りを目指して西町商店街や同地域周辺へ戸別に訪問販売を展開し、丁寧な商品説明で次々に商品を売りさばいていた。

同会議所メンバーたちは触発され、最初はものおじしていたものの、「富士の4歳酒まんじゅう」や「箱ずし」、「ドライ納豆」などの販売に挑戦していた。

富士宮高校会議所メンバーも出発


いざ、訪問販売に出発

貴船小学区の戸別訪問で快く協力する女性

西町商店街で訪問販売開始

富士中央青果市況

白菜（15㌔）	864-1296
キャベツ（10㌔）	108-972
レタス（5㌔）	864-1296
キュウリ（5㌔）	108-1944
トマト（4㌔）	216-1512
はねぎ（1束）	5-86
大根（10㌔）	540-1404
人参（10㌔）	540-1404
バレイショ（10㌔）	108-2700
生シイ（100㌘）	43-194
玉ねぎ（20㌔）	216-2700
ほうれん草（1束）	54-162
もも（5㌔）	1080-5400
ふじ（10㌔）	5184-5940
デラウェア（2㌔）	1620-2160
ハウスみかん（5㌔）	3240-7020

富士宮高校会議所『宮フォトコンテスト』表彰式

ゴールドグランプリの佃さんらに表彰状

次年度のコンテスト実施も決める

富士宮市内の5高校の生徒たちが連携して、高校生の視点と行動力で地域振興や地方創生・商店街再生・地域ビジネスの手法について実践を通して学び、アイデアを発信している「富士宮高校会議所」（中村真緒会頭）は先ごろ、今年度初めて実施した「富士宮高校会議所プレゼンツ・『宮フォトコンテスト』」の表彰式を事務局としている西町レトロ館で実施した。

『宮フォトコンテスト』、「とっておきの富士の一枚」をテーマに、富士宮のベスト風景を対象にした作品を公募して催され、数多くの応募作品の中から、最高賞の富士宮ゴールドグランプリには佃葉子さんの「元旦の田貫湖」、富士宮シルバーグランプリには若林清美さんの「雲上の富士」、富士宮プロンズグランプリには有賀和子さんの「幸富士」、富士宮プラチナグランプリには飯村健成さんの「私の部屋の富士山」が選ばれた。

表彰式では、入賞者に賞状と副賞（図書券）を贈り、感性豊かな写真の秀作を称えた。

同会議所では、今回の初開催が好評を博し、受賞者たちの喜ぶ姿を目にして、次年度も実施することを決めた。

フォトコンテスト入賞者を囲んで高校会議所のスタッフも

【緊急医】

【30日】

〈内科・小児科・外科〉市救急医療センター（☎㉔9999）

〈歯科〉午前9時～午後5時まで同所

〈眼科〉海野眼科医院（富士市松岡・☎0545㉚6260）

文芸

せせらぎ句会 6月作品

激流の去りたる川や草茂る　村野　寿恵
結界の夢をいざなふ釣簟草　望月　昭子
川風や音符のやうな蛍の火　望月　雅代
水無月や深山に渡る寺の鐘　芦沢　幸子
水無月の畦に板橋掛けにけり　風岡寿美子
奥宮の磴の小暗し百合の花　河住まさ江
産声や待合室の百合の花　佐藤かつ恵
方丈の土間へ紫陽花明りかな　佐藤さち子
ほととぎす朝の山畑静もれり　清　和江
水無月や軒に干したる子等の靴　野村　光代
水音のはなれる道や夏薊　遠藤ふみ江
田の神を送る村口梅雨晴間　望月志津子

麦の会 7月作品

金雀枝の盛りや富士を見失ふ　佐野　鬼人
稜線の霜引きゆけり時鳥　小澤　円梨
病葉に音なく退る山日かな　山田まさ江
落日の茜なしたり軒風鈴　佐藤かつ恵
休みなく客を和ます扇風機　清　果林
引く波に足さらはれし夏帽子　杉原　明子
笹舟に願ひをのせし天の川　村松　静子
友と歩を合はせる径や茄子の花　村松きよみ
遠山の鉄塔かくす夏饗　望月　良
雨後の石段つもる夏落葉　志田　万作
山風や水面みだせる錦鯉　橋詰　千
湿りたる土の匂ひや破れ傘　望月喜美子

「甘藍」富士句会 7月作品

蜘蛛の囲に雨の綺羅はた海の綺羅　吉住　達也
朝行の鐘にはちすの開きけり　渡井　恵子
草の香を運び来る風梅雨晴間　渡井　貞子
降りて来し秀句逃げゆく昼寝覚　影山　武司
大昼寝旅のカバンを投げだして　菊地　湛子
亀の子や池の飛び石危くて　北川かをり
山窪に螢袋の灯の点り　久保田　瞳
若き日の母の話や落し文　桜井　薫
東京の夕日と沈む金魚玉　佐野眞砂代
炎天や行き交ふ人は皆無口　佐野みつこ
枇杷たわわ歩いて気付く登坂　鈴木　郷子
棕櫚の花バイパス越しの海光る　鈴木弥生子
日日草介護日記の表紙古り　多良　洋子
束の間の課外授業や落し文　遠野ちよこ
来し方の一こま啜る心太　花崎　千代
夏の夜の鎮まりて読む佳き便り　藤　暢子
橋涼し五臓六腑に潮の香　増永　鈴枝
玻璃戸みな緑に染まる峡住ひ　望月　賀代
筍のすぐに捌ける里の市　山崎めぐみ
何事もなき日蕎麦屋の冷し酒　よしずみきなこ
座蒲団のひとつで足るる昼寝かな　木伏としえ